南薩介護保険事務組合財政状況の公表について

地方自治法第243条の３及び南薩介護保険事務組合財政状況の公表に関する条例の規定により、南薩介護保険事務組合の財政状況を別紙のとおり公表する。

令和８年11月１日

南薩介護保険事務組合管理者　　塗　木　弘　幸

財　政　状　況　の　公　表

（令和８年度上半期：令和８年４月１日から令和８年９月30日まで）

＜目次＞

１　令和７年度決算の概要　・・・・・・・・・・・・・・１
(1) 組合会計の決算額　・・・・・・・・・・・・・・・１
(2) 組合会計決算の概要　・・・・・・・・・・・・・・１

２　令和８年度上半期の財政状況　・・・・・・・・・・・４
(1) 組合会計の予算状況　・・・・・・・・・・・・・・４
(2) 組合会計の執行状況　・・・・・・・・・・・・・・４

３　構成市の負担の概況　・・・・・・・・・・・・・・５

４　一時借入金の状況　・・・・・・・・・・・・・・・５

５　財産の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・５

南薩介護保険事務組合

1　令和７年度決算の概要

(1) 組合会計の決算額

令和７年度の組合会計の決算額は、次のとおりです。前年度と比較して歳入、歳出とも増加していますが、これは主に歳入では負担金の増加、歳出では認定調査等費（会計年度任用職員期末勤勉手当）が増加となりました。

◎令和７年度歳入歳出決算額　（単位：千円）

区分	年度	歳入決算額	歳出決算額
組合会計	7	255,997	244,068
	6	237,464	225,972
	比較	18,533	18,096

(2) 組合会計決算の概要

①　決算収支の状況

ア　形式収支及び実質収支

地方財政状況調査に基づく令和７年度の組合会計決算額は、歳入総額２億5,599万７千円、歳出総額２億4,406万８千円、歳入歳出差引額（形式収支）は1,192万９千円で、翌年度へ繰り越すべき財源はないため実質収支も同額となりました。

イ　単年度収支

令和７年度実質収支から令和６年度の実質収支を差し引いた単年度収支は、43万７千円の黒字となりました。

ウ　実質単年度収支

積立金、繰上償還金及び積立金からの取り崩しはないため、実質単年度収支は、43万７千円の黒字となりました。

◎決算収支の状況　（単位：千円）

区分		令和７年度	令和６年度	令和５年度
歳入総額	A	255,997	237,464	229,610
歳出総額	B	244,068	225,972	219,556
歳入歳出差引(A-B)	C	11,929	11,492	10,054
翌年度へ繰り越すべき財源	D	0	0	0
実質収支(C-D)	E	11,929	11,492	10,054
単年度収支	F	437	1,438	▲4,601
積立金	G	0	0	0
繰上償還金	H	0	0	0
積立金取崩し額	I	0	0	0
実質単年度収支(F+G+H-I)	J	437	1,438	▲4,601

※地方財政状況調査より

② 歳入の状況

令和７年度の歳入は、前年度に比べ1,853万３千円の増となりました。

分担金及び負担金は、構成市からの負担金で、認定調査等費等の増などにより1,716万９千円の増となりました。繰越金は前年度に比べ143万８千円の増となりました。

諸収入は、雑入の減などにより７万４千円の減となりました。

◎歳入の状況　（単位：千円、％）

区分	令和７年度		令和６年度		増減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
分担金及び負担金	243,279	95.0	226,110	95.2	17,169
繰越金	11,492	4.5	10,054	4.2	1,438
諸収入	1,226	0.5	1,300	0.6	▲74
合計	255,997	100.0	237,464	100.0	18,533

※地方財政状況調査より

③ 歳出の状況

令和７年度の歳出は、前年度に比べ1,809万６千円の増となりました。

ア 目的別分類

総務費は、主に職員人件費であり、前年度に比べ940万円の減となりました。また、民生費は、会計年度任用職員人件費の増加及びペーパーレス会議システムの導入などに伴い1,900万９千円の増となりました。

◎歳出の目的別決算額の状況　（単位：千円、％）

区分	令和７年度		令和６年度		増減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
議会費	260	0.1	233	0.1	27
総務費	115,337	47.3	116,277	51.5	▲940
民生費	128,471	52.6	109,462	48.4	19,009
合計	244,068	100.0	225,972	100.0	18,096

※地方財政状況調査より

イ　性質別分類

義務的経費は、前年度に比べ260万３千円の増となりました。これは主に人件費の増に伴うものです。

その他の経費は、主に物件費の経費であり前年度に比べ1,549万３千円の増となりました。

◎歳出の目的別決算額の状況　（単位：千円、％）

区分	令和７年度		令和６年度		増減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
義務的経費	182,273	74.7	179,670	79.5	2,603
人件費	181,033	74.2	178,290	78.9	2,743
扶助費	1,240	0.5	1,380	0.6	▲140
その他の経費	61,795	25.3	46,302	20.5	15,493
物件費	61,729	25.2	46,017	20.4	15,712
補助費等	66	0.1	285	0.1	▲219
合計	244,068	100.0	225,972	100.0	18,096

※地方財政状況調査より

２　令和８年度上半期の財政状況

(1) 組合会計の予算状況

令和８年度の当初予算は、２億4,366万９千円です。

◎歳入予算額の状況　（単位：千円、％）

区分	当初予算額	補正	９月末 現計予算額	構成比
１分担金及び負担金	241,702	0	241,702	99.2
２繰越金	1,000	0	1,000	0.4
３諸収入	967	0	967	0.4
合計	243,669	0	243,669	100.0

◎歳出予算額の状況　（単位：千円、％）

区分	当初予算額	補正	９月末 現計予算額	構成比
１議会費	253	0	253	0.1
２総務費	242,416	0	242,416	99.5
３予備費	1,000	0	1,000	0.4
合計	243,669	0	243,669	100.0

※補正額には、流用・充用額を含む。

(2) 組合会計の執行状況

令和８年度の上半期（４月１日～９月30日）における収入済額は、１億6,801万円で、９月末現計予算額に対する収入率は、69.0％となっています。また支出済額は、１億440万７千円で、９月末現計予算額に対する執行率は、42.8％となっています。

◎歳入の状況　（単位：千円、％）

区分	９月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
１分担金及び負担金	241,702	241,702	155,846	64.5
２繰越金	1,000	11,929	11,929	1192.9
３諸収入	967	651	235	24.3
合計	243,669	254,282	168,010	69.0

◎歳出の状況　（単位：千円、％）

区分	９月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
１議会費	253	45	45	17.8
２総務費	242,416	113,118	104,362	43.0
３予備費	1,000	0	0	0.0
合計	243,669	113,163	104,407	42.8

3　構成市の負担の概況

組合財政のほとんどは、構成市（枕崎市、南さつま市、南九州市）からの負担金で賄われています。負担割合は、職員の派遣状況、要介護（要支援）認定申請件数を基に算出しています。

◎構成市の負担割合（令和８年９月末予算現計）　　（単位：千円、％）

	派遣職員分	共通管理費分	合計	構成比
枕崎市	24,349	29,765	54,114	22.4
南さつま市	35,910	53,581	89,491	37.0
南九州市	41,856	56,241	98,097	40.6
合計	102,115	139,587	241,702	100.0

4　一時借入金の状況

組合において、９月末日現在、借入金はありません。

5　財産の状況

組合において、９月末日現在、財産（物品）はありません。